

浅間山周辺の地殻変動*

Crustal Deformations around Asama Volcano

国土地理院

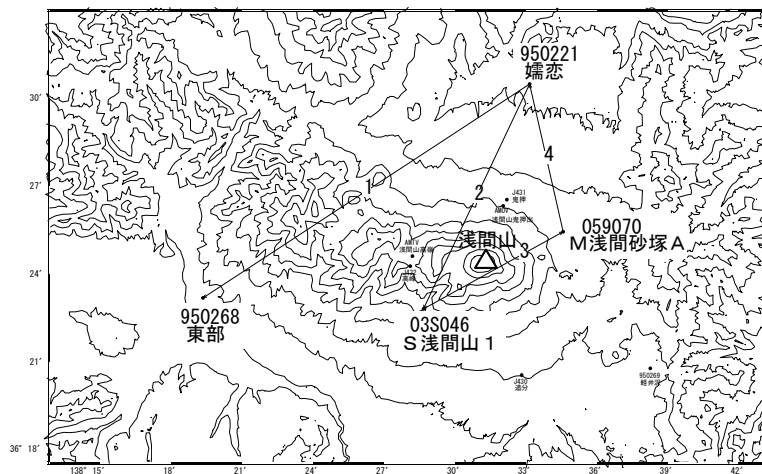
Geospatial Information Authority of Japan

第 1 図は、浅間山周辺における GNSS 連続観測結果である。第 1 図上段に浅間山周辺の基線の配置を、中段に観測点の保守の履歴を、下段にそれらの基線における辺長変化の時系列グラフを示した。下段の時系列については、左側に 2013 年 5 月までの約 5 年間を、右側に 2013 年 5 月までの約 1 年間を拡大して示してある。2008 年 8 月頃から伸びの傾向が見られていたが、2009 年 4 月以降はその傾向が鈍化し、2009 年夏頃からは停滞傾向となった。2009 年秋頃からは縮みの傾向が見られていたが、2011 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震に伴ってステップ状の伸びの変化があり、(1)「嬬恋」－「東部」ではその後も余効的な伸びの変化が次第に減衰しながらも続いていた。(2)「嬬恋」－「S 浅間山 1」基線では、わずかに縮みの傾向が見られる。

第 2 図は、浅間山周辺の GNSS 観測点における水平変動ベクトル図である。図の南西部に位置する電子基準点「東部」を固定局として最近 1 年間の水平変動ベクトルを示したものである。東北地方太平洋沖地震の余効変動の影響により広域的な東西方向の伸張のため、東西方向の基線で縮みは明瞭ではないが、南北方向のわずかな縮みが見られる。

* 2013 年 7 月 8 日受付

浅間山周辺 GNSS連続観測基線図



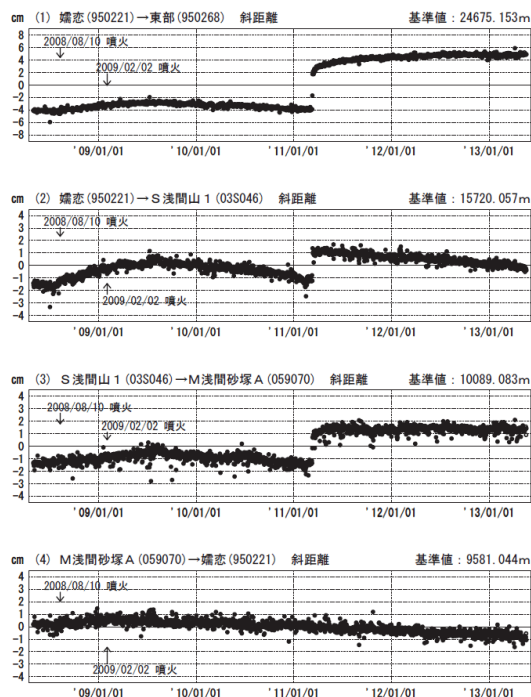
浅間山周辺地区の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
950221	嬬恋	20050803	アンテナ・受信機交換
		20071121	受信機交換
		20080404	受信機交換
		20081029	レドーム開閉・受信機交換
		20090805	周辺伐採
		20120921	アンテナ・受信機交換

点番号	点名	日付	保守内容
950268	東部	20081029	レドーム開閉・受信機交換
		20100316	受信機交換
		20121213	アンテナ・受信機交換
03S046	S浅間山1	20090909	周辺伐採
		20120308	アンテナ・受信機交換
059069	M浅間鎌原A	20120531	観測点撤去
059070	M浅間砂塚A	20070823	受信機交換

基線変化グラフ

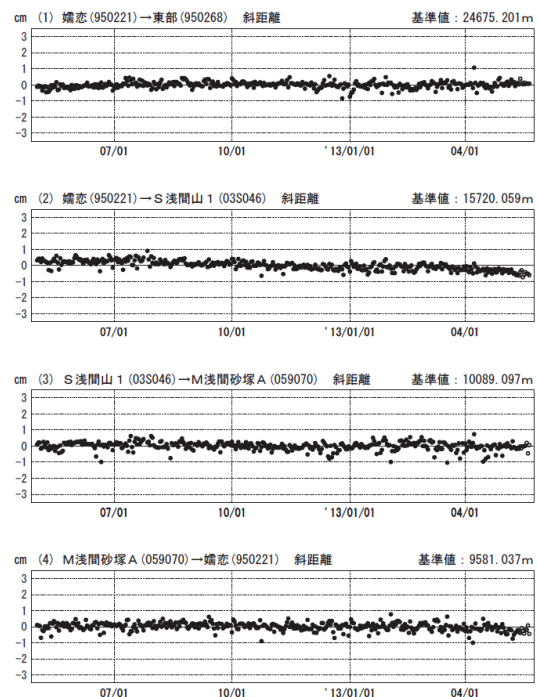
期間：2008/05/01～2013/05/20 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

基線変化グラフ

期間：2012/05/01～2013/05/20 JST



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

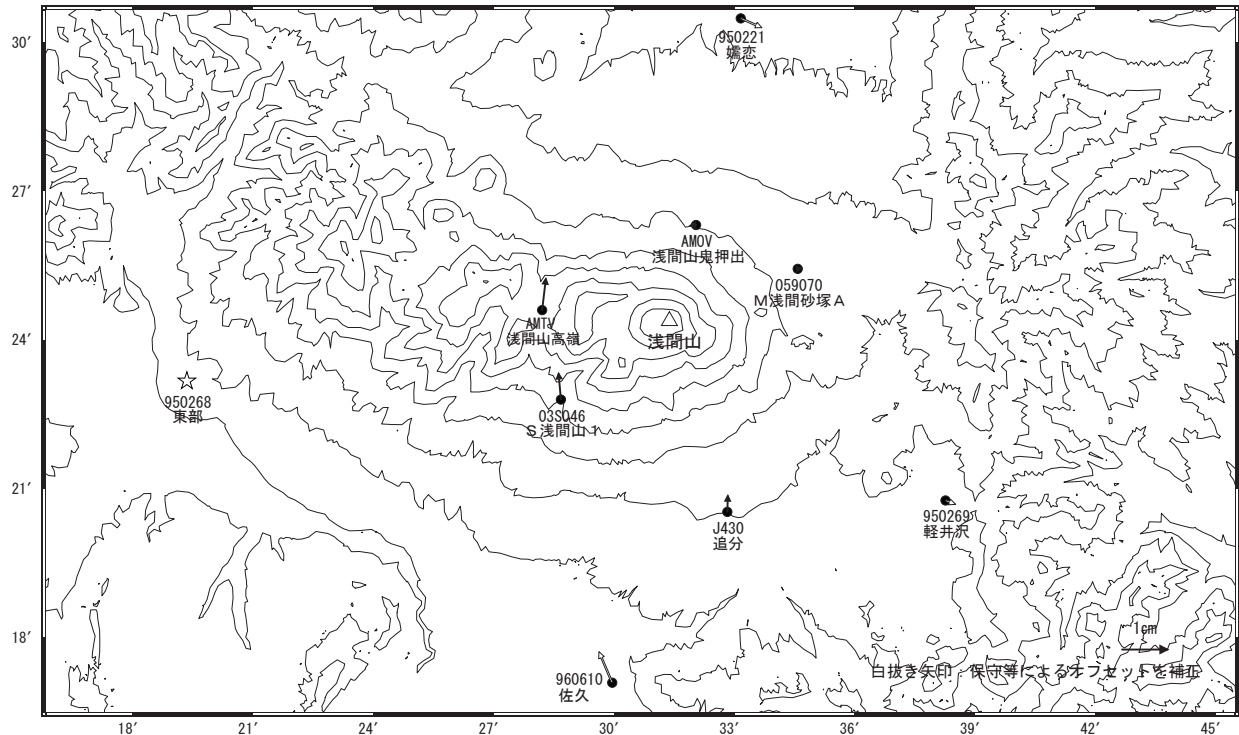
第1図 浅間山周辺のGNSS連続観測結果（上段：基線図、中段：保守履歴、下段：基線長時系列
（左列）2008年5月～2013年5月、（右列）2012年5月～2013年5月）

Fig.1 Results of the GNSS continuous observation network around Asama Volcano; (upper) Site location map, (middle) History of site maintenance, (lower) Time series of baseline length (left) from May 2008 to May 2013, (right) from May 2012 to May 2013.

浅間山周辺の地殻変動

基準期間: 2012/05/05~2012/05/14[F3: 最終解]

比較期間: 2013/05/05~2013/05/14[F3: 最終解]



☆ 固定局: 東部 (950268)

国土地理院

※図中「浅間山高嶺(AMTV)」、「浅間山鬼押出(AMOV)」は防災科学技術研究所の観測点、「鬼押(J431)」、「追分(J430)」は気象庁の観測点である。

第2図 浅間山周辺における GNSS 観測点の水平変動ベクトル図 (2012 年 5 月~2013 年 5 月)

Fig.2 Horizontal displacements of GNSS continuous observation sites around Asama Volcano from May 2012 to May 2013.